

(社) 日本動物学会中国四国支部平成 23 年度役員会・議事録 (案)

平成 23 年 5 月 14 日 (土)
香川大学教育学部 8 号館演習室 2

出席者 (敬称略) : 高橋純夫(支部長), 植木龍也 (理事), 尾崎浩一, 富岡憲治 (以上評議員), 岩尾康宏, 鶴崎展巨, 真壁和裕, 和多田正義, 種田耕二, 浮穴和義, 坂本竜哉, 岡田龍一, 川村和夫, 村上安則, 小林裕太, 山中明, 椋田崇生, 松崎貴, 花田秀樹, 森下文浩, 竹内栄(以上役員)

開会にあたり, 岡田龍一香川県委員, ならびに高橋純夫支部長より挨拶があった。また, 役員の自己紹介があった。

○ 報告事項

1. 理事・評議員報告

植木龍也理事より公益法人化の準備状況と第 1 回理事会 (2 月 5 日) について報告があった。公益法人化については, 日本学術会議の説明会 (11 月 25 日), 動物学会公益社団化へ向けての会議 (12 月 11 日, 2 月 5 日), 会長の所信表明および支部長からの問いかけ (1 月 25 日) についての経緯説明があった。特に学協会の公益性認定, 定款改定にあたっての解決すべき検討事項, 支部活動について説明があった。高橋純夫支部長から動物学会公益社団化へ向けての会議における最新情報の補足があった。第 1 回理事会の報告事項としては, 公益法人化に関する事項の他に各理事・委員の報告事項を説明した。特に他の学協会との大会日程調整に関する意見があったことが報告された。また, 審議事項としては, 平成 22 年度事業報告および決算報告, 今後の公益法人化に関する方針が承認されたことが報告された。また, 動物学教育賞が継続審議になったことが報告された。

2. 庶務幹事報告

竹内栄庶務幹事より下記の報告があった。

(1) 本年度支部役員について

日本動物学会中国四国支部 平成 23 年度役員 (敬称略)

支部長	高橋 純夫	(岡山大・院・自然科学)
理事	植木 龍也	(広島大・院・理)
評議員	植木 龍也	(広島大・院・理)
	尾崎 浩一	(島根大・生資科)
	高橋 純夫	(岡山大・院・自然科学)
	富岡 憲治	(岡山大・院・自然科学)
県委員	岩尾 康宏	(山口大・院医・応用分子生命科学)
	岡田 龍一	(徳島文理大・香川薬)
	浮穴 和義	(広島大・院・総科)
	鶴崎 展巨	(鳥取大・地域)
	和多田 正義	(愛媛大・院・理工)
	尾崎 浩一	(島根大・生資科)
	坂本 竜哉	(岡山大・理・臨海)
	種田 耕二	(高知大・自然系・理)
	真壁 和裕	(徳島大・院・SAS 研究部)
企画委員	山中 明	(山口大・理)
	鶴崎 展巨	(鳥取大・地域)
	川村 和夫	(高知大・自然系・理)
	椋田 崇生	(広島大・院・総科)
	村上 安則	(愛媛大・院・理工)
	真壁 和裕	(徳島大・院・SAS 研究部)

小林 裕太 (島根大・医)
岡田 龍一 (徳島文理大・香川薬)
坂本 浩隆 (岡山大・理・臨海)
HP 委員 松崎 貴 (島根大・生資科)
会計監査 花田 秀樹 (広島大・院・理)
支部幹事
庶務 竹内 栄 (岡山大・院・自然科学)
会計 森下 文浩 (広島大・院・理)

支部所在地： 〒700-8530 岡山市北区津島中 3-1-1
岡山大学大学院自然科学研究科 (理学部生物学科)
TEL: 086-251-7868
FAX: 086-251-7876
E-mail: stakeuch@cc.okayama-u.ac.jp

(2) 支部会員数について

平成 15 年度	2 9 2 名	
平成 16 年度	3 0 7 名	
平成 17 年度	2 9 3 名	
平成 18 年度	2 9 0 名	
平成 19 年度	3 0 0 名	
平成 20 年度	2 5 7 名	
平成 21 年度	2 7 5 名	
平成 22 年度	2 7 7 名	
平成 23 年度	2 7 6 名	(-1 名) 5 月 2 日現在

(内訳)

愛媛	1 7 (+3)
岡山	5 9 (+5)
香川	1 2 (±0)
広島	9 1 (-3)
高知	1 7 (-2)
山口	2 6 (-2)
徳島	1 0 (+1)
鳥取	4 (+1)
島根	3 8 (-2)

(3) 事業の後援について

名称：山口大学理学部サイエンスワールド 2010
日時：平成 22 年 8 月 22 日 (日)
場所：山口大学吉田キャンパス
内容：学生による科学体験企画を中心とした地域住民への理工系の魅力発信 (出展企画数：約 20)
参加者人数：約 550 人
主催：山口大学理学部
後援：(社) 日本動物学会中国四国支部ほか

3. 会計幹事報告

森下文浩会計幹事より、別紙 1 のとおり平成 22 年度支部会計決算について報告があった。

4. 会計監査報告

花田秀樹会計監査より、適正な会計処理が行われていることを確認したとの報告があった。

5. 県委員報告

1) 県例会開催について

以下の4件の活動報告があった。

- 名称：2010年度広島県例会
日時：3月13日（土）13：00～16：00
会場：広島大・院・理学研究科 大会議室
演題数：ポスター発表17題
参加者：約50人

- 名称：高知県例会（土佐生物学会）
日時：12月12日（日）9：30～17：30
会場：高知大学共通教育棟222番教室
講演数：17題（うち動物関係12題、高校生発表3題）
参加者：66名

- 名称：平成22年愛媛県例会
日時：12月18日（土）13：00～15：00
会場：愛媛大学理学部・共通ゼミ室（419-2）
講演数：4題
参加者：25名

- 名称：山口大学理学部サイエンスワールド2010
日時：8月22日（日）
場所：山口大学吉田キャンパス
内容：学生による科学体験企画を中心とした地域住民への理工系の魅力発信
（出展企画数：約20）
参加者人数：約550人
主催：山口大学理学部
後援：日本動物学会中国四国支部ほか

2) 第84回(平成25年度)日本動物学会大会について

坂本竜哉岡山県委員より以下の通りの報告があった。

大会委員長：高橋純夫会員（岡山大・院・自然科）
会期：9月25-28日
会場：岡山大学 但し、懇親会は27日にホテルグランビア

○ 審議事項

1. 次年度支部大会開催予定地

平成24年の支部大会を島根県で開催する案を総会に提案することを承認した。また、支部大会について、開催の輪番制やあり方等について、企画委員を中心に検討を始めることを承認した。

参考：支部大会の開催記録と開催予定地

5 1回	(平成11年度)	高 知
5 2回	(平成12年度)	広 島
5 3回	(平成13年度)	山 口
5 4回	(平成14年度)	香 川
5 5回	(平成15年度)	島 根
5 6回	(平成16年度)	徳 島
5 7回	(平成17年度)	岡 山
5 8回	(平成18年度)	愛 媛

	59回	(平成19年度)	鳥取
	60回	(平成20年度)	広島 (高知で植物学会)
	61回	(平成21年度)	高知
	62回	(平成22年度)	山口
今回 :	63回	(平成23年度)	香川
次回予定 :	64回	(平成24年度)	島根
次々回予定 :	65回	(平成25年度)	徳島

2. 本年度支部予算案

平成23年度支部会計予算について、森下文浩会計幹事より支出計画案が提出された。予備費の使用法について活発な議論があった。別紙2の修正案を総会に提案することを承認した。

3. 次年度支部予算について

森下会計幹事より、平成24年度支部会計予算案(別紙3)の概要説明があった。高校生ポスター発表開催の経費を学会本部に申請すること、役員手当を半額に減額することなどが提案された。支部活動計画を前年度に策定し、支部役員会、支部総会では次年度の支部会計予算案について承認する必要があることが説明され、その方向で検討することを承認した。

4. 総会の次第

原案通り了承された。

5. その他

若手研究者優秀発表賞の選考対象者に口頭発表者を含めることについて議論され、次年度大会で対象者拡大が可能かどうか、大会準備委員会等で検討することとなった。

○ その他

岡田香川県委員より、若手研究者優秀発表賞の選考要領について説明があった。

以上

別紙 1

平成 22 年度 日本動物学会中国四国支部 会計報告 (平成 22 年 1 月 1 日～12 月 31 日)

収入の部	予算		決算	(内訳)
繰越金	¥206,162	前年度より	¥206,162	
会費	¥200,000		¥213,600	
			第一期	¥165,600
			第二期	¥48,000
預金利子	¥300		¥62	
合計	¥406,462		¥419,824	
支出の部	予算		決算	(内訳)
事業費	¥216,000		¥214,000	
			県例会援助金	¥29,000
			高校生ポスター発表援助金(山口大会)	¥35,000
			支部大会援助金(山口大会)	¥100,000
			シンポジウム援助金(山口大会)	¥50,000
選挙費	¥0		¥10,000	
			投票システム使用料	¥10,000
通信運搬費	¥10,000		¥1,940	
			支部会報発送費(80 円 X17 件)	¥1,360
			支部大会援助金(山口大会)振り込み手数料	¥290
			同上振り込み手数料	¥290
給料手当	¥30,000		¥30,000	
			会計幹事手当	¥10,000
			庶務幹事手当	¥10,000
			ホームページ委員手当	¥10,000
雑費	¥5,000		¥3,474	
			平成 21 年 12 月 31 日付け残高証明手数料	¥500
			若手発表賞用物品	¥2,974
消耗品費	¥5,000		¥461	
			ノート他	¥461
謝金	¥5,000		¥0	
小計	¥271,000		¥259,875	
予備費	¥135,462		¥159,949	(次年度へ繰り越し)
計	¥406,462		¥419,824	

別紙 2

平成 23 年度 日本動物学会中国四国支部 予算案 (平成 23 年 1 月 1 日～12 月 31 日)

収入の部	予算		
繰越金	¥159,949		
会費	¥200,000		
預金利子	¥50		
合計	¥359,999		
支出の部	予算	内訳	
事業費	¥216,000	支部大会援助金(香川大会)	¥100,000
		シンポジウム援助金(香川大会)	¥35,000
		高校生ポスター発表援助金(香川大会)	¥35,000
		若手研究者優秀発表賞補助(香川大会)	¥15,000
		県例会援助金	¥31,000
通信運搬費	¥10,000		
給料手当	¥30,000	会計幹事手当	¥10,000
		庶務幹事手当	¥10,000
		ホームページ委員手当	¥10,000
消耗品費	¥5,000		
謝金	¥5,000		
雑費	¥5,000		
予備費	¥88,999		
合計	¥359,999		
	¥271,000	予備費を除いた予算総額	

別紙3

平成24年度予算案について

収入の部	予算
繰越金	¥0
会費	¥200,000
預金利子	¥20
合計	¥200,020

支出の部	予算	内訳	
事業費	¥156,000	支部大会援助金(〇〇大会)	¥100,000
		シンポジウム援助金	¥10,000
		高校生ポスター発表援助金	¥0
		若手研究者優秀発表賞補助	¥15,000
		県例会援助金	¥31,000
選挙費	¥5,000	隔年で1万円	
通信運搬費	¥2,000	支部会報の発送費、送金手数料	
給料手当	¥15,000	会計幹事手当	¥5,000
		庶務幹事手当	¥5,000
		ホームページ委員手当	¥5,000
消耗品費	¥2,000		
謝金	¥2,000		
雑費	¥3,000	年度末の残高証明に500円必要	
予備費	¥15,020		
合計	¥200,020		
	¥185,000	予備費を除いた予算総額	

高校生ポスター発表援助金は本部から補填を希望
 消耗品費、謝金、雑費等は支出がなければ本部へ返納